

厚生労働科学研究費補助金(長寿科学政策研究事業)
「要介護高齢者の生活機能向上に資する効果的な生活期リハビリテーション/
リハビリテーションマネジメントのあり方に関する総合的研究」
平成 28 年度分担研究報告書

リハビリテーション利用者の受給状況の変化に関する実態把握

研究分担者 菊池 潤 (国立社会保障・人口問題研究所 室長)

概要

「団塊の世代」が 75 歳以上となる 2025 年度に向けて、要介護高齢者が住み慣れた地域での生活を継続できるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の構築が進められている。高齢者が在宅生活を継続するためには、それを支える体制整備とともに、高齢者自身の生活機能をいかに維持していくかが重要であり、介護保険制度下におけるリハビリテーションには重要な役割が求められている。

本研究では、調査協力自治体から貸与された介護保険個票データを用いて、リハビリテーション利用者の 1 年間(2013 年 9 月～2014 年 9 月)の受給状況の変化、およびその背後の要因について明らかにすることを目的としている。訪問リハビリテーション利用者 112 名、通所リハビリテーション利用者 2,800 名を追跡した結果、以下の 2 点を示唆する結果が得られた。

第 1 に、在宅介護の継続率は訪問リハ利用者で 92.0%、通所リハ利用者で 86.5%となるが、通所リハ利用者のうち在宅介護を中止した者では、1) 生活機能の低下した者、2) 認知症の者、および 3) 退院・退所者が多くなっており、これらの高齢者への対応は通所リハの課題といえる。一方で、在宅介護を継続している者では個別リハを受給している者が多くなっており、在宅生活を継続していくためには高齢者の個別性を重視したリハの提供が重要となる。

第 2 に、通所リハ利用者で継続して在宅サービスを利用している者のうち 1 割弱の者が通所リハの利用を中止しているが、これらの高齢者の中では通所リハから通所介護への切り替えが多く観察される。通所介護への移行は高齢者の機能低下の状況に関わらず発生していることから、通所リハと通所介護の機能分化が不十分であることが推察される。

【A. 研究目的】

「団塊の世代」が 75 歳以上となる 2025 年度に向けて、高齢者が重度の要介護状態となっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを継続できるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の構築が進められている。高齢者が在宅生活を継続するためには、それを支える体制整備とともに、

高齢者自身の生活機能をいかに維持していくかが重要であり、介護保険制度下におけるリハビリテーションには重要な役割が求められている。

本研究では、調査協力自治体(以下、A 市)から貸与された介護保険個票データを用いて、訪問リハビリテーション(以下、訪問リハ)および通所リハビリテーション(以下、通所リハ)利用者の 1 年間の受給

状況の変化、およびその背後の要因について明らかにすることを目的としている。

【B. 方法】

本研究では A 市から貸与された介護保険個票データ(介護保険被保険者台帳データ、要介護認定調査データ、介護保険レセプトデータ)を使用する。これらの個票データを連結可能な匿名化された個人 ID を用いて接続することにより、分析用データセットを作成した。

分析対象は、A 市の第 1 号被保険者で 2013 年 9 月時点において「要支援」あるいは「要介護」と認定された者(以下、認定者)のうち、同月中に施設・居住系サービスの利用実績が無く、リハビリテーションの利用実績がある者であり、訪問リハ利用者が 154 名、通所リハ利用者が 3,072 名となる。このうち両方のサービスを利用した 24 名については分析から除外した。また、認定調査情報が欠損となる者、2013 年 9 月から 2014 年 9 月にかけて死亡以外の理由により被保険者資格を喪失した者を分析から除外した結果、最終的な分析対象は訪問リハ利用者が 128 名、通所リハ利用者が 3,033 名となっている。

以上のリハビリテーション利用者を対象として、2013 年 9 月から 2014 年 9 月にかけての受給状況の変化の実態、および受給状況の変化に影響を与える要因について検討を行った。この際、受給状況の変化を、

介護サービス利用の継続の有無、在宅介護の継続の有無、およびリハ利用の継続の有無、の 3 つのステージに分解し、各ステージにおいて 2 群間比較(二乗検定、平均値の差の検定)を行うことにより、サービス利用や ADL・IADL の状況と受給状

況の変化との関係について検討を行った。各ステージにおける各群の定義は以下の通りである。第 1 ステージにおいては、1 年後(2014 年 9 月)においても要介護認定を受けている者(以下、継続認定者)のうち、2014 年 9 月中に介護サービスの利用実績がある者(利用群)と無い者(非利用群)とに分類した。第 2 ステージにおいては、利用群を対象に、2014 年 9 月中に施設・居住系サービスの利用実績がある者(非在宅群)と無い者(在宅群)とに分類した。本研究では、認知症対応型共同生活介護、特定施設入居者生活介護、地域密着型特定施設入居者生活介護、介護福祉施設サービス、介護保健施設サービス、介護療養施設サービス、および地域密着型介護福祉施設入所者生活介護の 7 つのサービスを施設・居住系サービスと定義した。第 3 ステージにおいては、在宅群を対象に、2014 年 9 月中にリハビリテーションの利用実績がある者(継続群)とそれ以外の者(非継続群)とに分類した。ただし、訪問リハ利用者を対象とした分析で継続群とされるのは 2014 年 9 月中の訪問リハ利用者のみであり、通所リハ利用者は含まない(通所リハ利用者を対象とした分析でも同様)。

【C. 結果】

1) リハ利用者の状態変化

表 1 はリハビリテーション利用者の 2013 年 9 月から 2014 年 9 月にかけての状態変化を示した結果である。訪問リハ利用者の 1.6%、通所リハ利用者の 0.2%が 1 年後に非認定となる一方で、訪問リハ利用者の 10.9%、通所リハ利用者の 7.5%が 1 年後には死亡による資格喪失となっている。訪問

リハ利用者はサンプルが少ないこともあり明確な傾向は見られないが、通所リハ利用者については、要介護度が重度になるほど死亡者の比率が高くなる傾向が見られる。この結果、1年後の継続認定者は訪問リハ利用者で87.5%、通所リハ利用者で92.3%となり、以下の分析では、これらの継続認定者(訪問リハ112名、通所リハ2,800名)を分析対象とする。

2) リハ利用者の受給状況の変化

表2は継続認定者の2014年9月中のサービス利用状況を示した結果である。継続認定者に対する利用者の割合(表中「利用者割合」)は、訪問リハで96.4%、通所リハで94.7%となっており、いずれのサービスにおいても高い比率となっている。利用者に対する在宅利用者の割合(表中「在宅割合」)は訪問リハで95.4%、通所リハで91.3%となっており、通所リハでは施設・居住系サービスへ移行する者の割合がやや高い結果となっている。最後に、在宅利用者に対する継続利用者の割合(表中「継続割合」)は、訪問リハで77.7%、通所リハで91.6%となっており、訪問リハでサービス利用を中止するケースが多くなっている。

表3は在宅利用者を対象に、継続群と非継続群の2014年9月のサービス利用率を比較した結果である。訪問リハ利用者では通所リハの利用率で有意差(有意水準5%、以下同じ)が見られ、継続群の利用率が0%であるのに対し、非継続群の利用率は26.1%となっている。

通所リハ利用者では継続群と非継続群とサービスの利用構造が大きく異なっており、非継続群では訪問入浴、訪問看護、訪問リ

ハ、通所介護、福祉用具貸与、短期入所生活介護、居宅療養管理指導、および小規模多機能型居宅介護の利用率が継続群に比べて高くなっている。一方で、継続群では短期入所療養介護(老健)や居宅介護支援の利用率が高い構造となっている。なかでも通所介護の利用率は継続群の9.8%に対し、非継続群では37.4%となっており、両者の間に大きな差が発生していることが分かる。

表4は各群(継続群・非継続群)に多く観察される(相対度数5%以上)サービス利用の組合せを示しているが、継続群では通所リハ、訪問介護、福祉用具貸与の組合せが中心であるのに対して、非継続群では訪問介護、通所介護、福祉用具貸与の組合せが中心となっており、非継続群の一部では通所リハから通所介護への切り替えが行われていることが分かる。

3) 受給状況の変化とサービス利用の関係

表5-1は訪問リハ利用者の2013年9月時点のサービス利用状況を2群間で比較した結果である。有意差が見られるのは、非利用群の居宅療養管理指導利用率が利用群を上回る点と継続群の訪問リハの利用日数が非継続群を上回る点のみであり、いずれのステージにおいても2群間に大きな差は見られない。なお、非利用群において居宅療養管理指導の利用率が高いことより、非利用群では医療ニーズの高い高齢者が多いと考えられ、介護サービスの利用を中止した背景には医療機関への入院が行われている可能性を示唆する結果である。

表5-2は通所リハ利用者について同様の結果を示したものである。利用群と非利用群の比較では利用群で通所リハの利用日数

が多く、平均利用時間が長くなっているものの、それ以外の点では有意差は見られない。在宅群と非在宅群の比較では在宅群で個別リハ加算の比率が高くなる一方、非在宅群では平均利用時間や短期集中加算の比率が高く、通所介護や短期入所の利用率が高くなっている。継続群と非継続群の比較では、継続群で利用日数、平均利用時間、リハマネジメント加算の比率が高く、非継続群では病院・診療所比率、短期集中加算比率が高く、福祉用具、特定福祉用具販売、住宅改修の利用率が高くなっている。

4) 受給状況の変化と ADL・IADL の関係

表 6-1、表 6-2 はリハ利用者の 2013 年 9 月時点の個人属性や ADL・IADL の状況を 2 群間で比較した結果である。ADL・IADL の状況については認定調査結果に基づいた自立割合をもとに 2 群間比較を行っており、各質問項目で「1」となる場合を「自立」と定義している。同様に表 7-1、表 7-2 は 2013 年 9 月から 2014 年 9 月にかけての ADL・IADL の悪化割合を 2 群間で比較した結果であり、認定調査結果の質問項目ごとに状態が悪化した者の比率を比較している。

訪問リハ利用者についてみると、利用群と非利用群では、自立割合、悪化割合ともに 2 群間で大きな差は見られない。在宅群と非在宅群の比較では、自立割合では両群の間に大きな差は見られないが、障害高齢者自立度の悪化割合が非在宅群で有意に高くなっている。個別項目ごとに見た場合でも、第 2 群（生活機能）を中心とした幅広い項目において、非在宅群の悪化割合が高くなっている。継続群と非継続群の比較では、第 1 群（身体機能・起居動作）や

第 2 群（生活機能）の面で非継続群の自立割合が高いが、悪化割合に関しては大きな差は見られない。

通所リハ利用者についてみると、利用群と非利用群の比較では、利用群で第 2 群（生活機能）の自立割合が高く、非利用群では障害高齢者自立度、認知症自立度いずれも悪化割合が高くなっている。個別項目ごとに見た場合でも、第 1 群（身体機能・起居動作）、第 2 群（生活機能）および第 3 群（認知機能）を中心として、非利用群の悪化割合が高くなっている。在宅群と非在宅群の比較では、非在宅群で女性比率、年齢ともに高く、重度認定者や認知症高齢者の割合が高くなっており、悪化割合についてもほぼ全ての項目において非在宅群の悪化割合が高くなっている。継続群と非継続群の比較では、非継続群で高齢者のみの世帯が多いが、自立割合に関しては両者の間には大きな差は見られない。悪化割合については、非継続群で障害高齢者自立度、認知症自立度の悪化割合が高く、個別項目でも多くの項目で非継続群の悪化割合が有意に高い。

表 8 は通所リハ利用者の非継続群を障害高齢者自立度と認知症自立度の変化に応じて 4 グループに分類したうえで、各グループの 2014 年 9 月のサービス利用率を示した結果である。非継続群で利用率が高いサービスに着目すると、通所介護に関してはいずれのグループでも継続群に比べて利用率が高くなっているが、特に認知機能の低下したグループにおいて利用率が高くなっていることが分かる。その他のサービスについては、障害高齢者自立度が低下したグループにおいて利用率が高くなっている。

【D. 考察とE. 結論】

本研究の結果から示唆される介護保険制度下におけるリハビリテーションの課題として以下の2点が挙げられる。

1) 在宅生活の継続

リハビリ利用者の1年後のサービス利用状況を見てみると、介護サービスの利用を中止した者や施設・居住系サービスへ移行した者が一定割合存在する。仮に前者を医療施設への入院により介護サービスの利用を中止したと考えたとすると、在宅介護の継続率は訪問リハビリ利用者で92.0%、通所リハビリ利用者で86.5%となる。介護保険制度下におけるリハビリには、要介護高齢者の状態の維持・改善を通じ、住み慣れた地域での継続した生活を可能とすることが期待されており、在宅介護の限界点をあげ、在宅介護の継続率を改善していくことが課題と考えられる。

訪問リハビリについてはサンプルが少ないこともあり明確な傾向は見られないが、通所リハビリの利用者で在宅介護を中止した者には生活機能の低下した高齢者や認知症の高齢者が多くっており、これら的高齢者への対応は通所リハビリの課題といえる。

また、通所リハビリ利用者の中で施設・居住系サービスへ移行した者には短期集中リハビリを受けている者が多くなっている点も注目される。短期集中リハビリは「退院・退所直後または初めて要介護認定を受けた後に、早期に在宅における日常生活活動の自立性を向上させるために創設」(「高齢者の地域における新たなリハビリテーションの在り方検討会報告書」)されたものであるが、本研究の結果は退院・退所者の在宅継続が困難

となっていることを示している。

一方で、在宅介護を継続できている高齢者では個別リハビリを受給している者が多くなっており、画一的なサービス提供ではなく、それぞれの高齢者の個別性を重視したリハビリの提供が重要であることを示唆している。

2) 通所介護と通所リハビリの機能分化

通所リハビリの利用者で継続して在宅サービスを利用している者のうち1割弱の高齢者は通所リハビリの利用を中止している。通所リハビリの利用を中止する理由としては、状態が改善しリハビリが不要になった、あるいは身体機能が低下し通所が困難になったなど、高齢者の機能低下の状況が関係していると考えられ、機能低下の状況により新たに利用するサービスも異なると考えられる。実際、A市のケースでも、身体機能が低下したグループで訪問リハビリや訪問看護の利用が拡大している。一方で、機能低下の状況に関わらず利用率が拡大しているサービスが通所介護であり、このことは通所リハビリと通所介護の機能分化が不十分であり、両者が代替的なサービスとして使用されている可能性を示唆するものである。

【F. 健康危険情報】

特になし

【G. 研究発表】

未発表

【H. 知的財産権の取得・登録状況】

該当なし

表1：リハ利用者の状態変化（2013年9月～2014年9月）

1) 訪問リハ											2014年9月(度数)			2014年9月(相対度数)			
2013年9月	2014年9月(度数)									死亡	計	2014年9月(度数)			2014年9月(相対度数)		
	非認定	要支援1	要支援2	要介護1	認定 要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	非認定			認定	死亡	非認定	認定	死亡	
要支援1	1	2	5	0	0	1	0	0	0	0	9	1	8	0	11.1%	88.9%	0.0%
要支援2	0	2	12	3	5	1	0	0	0	0	23	0	23	0	0.0%	100.0%	0.0%
要介護1	0	0	0	14	2	1	1	2	0	0	20	0	20	0	0.0%	100.0%	0.0%
要介護2	1	0	0	0	25	1	0	1	7	35	1	27	7	2.9%	77.1%	20.0%	
要介護3	0	0	0	4	3	6	3	0	3	19	0	16	3	0.0%	84.2%	15.8%	
要介護4	0	0	0	0	0	1	4	1	1	7	0	6	1	0.0%	85.7%	14.3%	
要介護5	0	0	0	0	0	0	1	11	3	15	0	12	3	0.0%	80.0%	20.0%	
計	2	4	17	21	35	11	9	15	14	128	2	112	14	1.6%	87.5%	10.9%	

2) 通所リハ											2014年9月(度数)			2014年9月(相対度数)			
2013年9月	2014年9月(度数)									死亡	計	2014年9月(度数)			2014年9月(相対度数)		
	非認定	要支援1	要支援2	要介護1	認定 要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	非認定			認定	死亡	非認定	認定	死亡	
要支援1	1	145	69	29	8	1	3	2	7	265	1	257	7	0.4%	97.0%	2.6%	
要支援2	0	46	343	74	59	13	12	5	17	569	0	552	17	0.0%	97.0%	3.0%	
要介護1	0	5	13	452	142	39	26	11	51	739	0	688	51	0.0%	93.1%	6.9%	
要介護2	4	3	16	43	456	82	36	12	49	701	4	648	49	0.6%	92.4%	7.0%	
要介護3	1	1	6	13	35	222	40	28	41	387	1	345	41	0.3%	89.1%	10.6%	
要介護4	0	0	4	3	15	18	115	30	40	225	0	185	40	0.0%	82.2%	17.8%	
要介護5	0	0	1	0	3	5	10	106	22	147	0	125	22	0.0%	85.0%	15.0%	
計	6	200	452	614	718	380	242	194	227	3,033	6	2,800	227	0.2%	92.3%	7.5%	

表2：リハ利用者の受給状況の変化（2013年9月～2014年9月）

	非利用者		利用者		計	利用者 (再掲)	在宅利用者 (再掲)	利用者割合	在宅割合	継続割合
	継続	その他	在宅	非在宅						
	a				b	c	d	c/b	d/c	a/d
訪問リハ	4	80	23	5	112	108	103	96.4%	95.4%	77.7%
通所リハ	148	2,219	203	230	2,800	2,652	2,422	94.7%	91.3%	91.6%

表3：在宅利用者のサービス利用状況（2014年9月）

	訪問り八		通所り八	
	非継続 n=23	継続 n=80	非継続 n=203	継続 n=2,219
サービス利用率				
訪問介護	43.5%	52.5%	28.1%	25.6%
訪問入浴介護	4.3%	8.8%	3.4%	0.4% ***
訪問看護	17.4%	21.3%	16.3%	7.0% ***
訪問り八ピリテーション	0.0%	100.0%	2.5%	0.2% ***
通所介護	43.5%	28.8%	37.4%	9.8% ***
通所り八ピリテーション	26.1%	0.0% ***	0.0%	100.0%
福祉用具貸与	65.2%	81.3%	61.1%	52.9% *
短期入所生活介護	4.3%	1.3%	15.8%	10.4% *
短期入所療養介護(介護老人保健施設)	0.0%	0.0%	0.0%	2.8% *
短期入所療養介護(介護療養型医療施設等)	0.0%	0.0%	1.0%	0.5%
居宅療養管理指導	17.4%	16.3%	10.3%	3.7% ***
特定福祉用具販売	0.0%	0.0%	0.5%	0.8%
住宅改修	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%
認知症対応型通所介護	0.0%	0.0%	1.0%	0.4%
小規模多機能型居宅介護	4.3%	2.5%	6.4%	0.0% ***
居宅介護支援	95.7%	97.5%	88.7%	99.9% ***

注1) *は0.5%水準、**は1%水準、***は0.1%水準で有意であることを示す。

注2) 利用実績のないサービスについては掲載していない。

表4：在宅利用者のサービス利用の組合せ（2014年9月）

	訪問介護	訪問入浴介護	訪問看護	訪問り八ピリテーション	通所介護	通所り八ピリテーション	福祉用具貸与	短期入所生活介護	短期入所療養介護(介護老人保健施設)	短期入所療養介護(介護療養型医療施設等)	特定施設入居者生活介護(短期利用型)	居宅療養管理指導	認知症対応型共同生活介護(短期利用型)	特定福祉用具販売	住宅改修	認知症対応型通所介護	小規模多機能型居宅介護	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	複合型サービス(看護小規模多機能型居宅介護)	居宅介護支援	継続	度数	相対度数
非継続群 (n=203)	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	35	17.2%
	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	25	12.3%
	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	15	7.4%
	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	12	5.9%
継続群 (n=2,219)	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	721	32.5%
	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	501	22.6%
	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	238	10.7%
	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	118	5.3%

注1) 表中「1」は当該サービスの利用実績があることを、「0」は利用実績が無いことを示す。

注2) 相対度数が5%以上となる組合せのみ掲載。

表 5-1：訪問リハ利用者のサービス利用状況（2013年9月）

	非利用 n=4 (n=2)	利用 n=108 (n=79)	在宅 n=103 (n=74)	非在宅 n=5 (n=5)	非継続 n=23 (n=12)	継続 n=80 (n=62)
訪問リハ利用状況(2013年)						
利用日数	5.5	5.5	5.6	4.8	4.4	5.9
病院・診療所	50.0%	69.4%	68.0%	100.0%	73.9%	66.3%
短期集中リハ(注2)	0.0%	3.8%	2.7%	20.0%	0.0%	3.2%
サービス利用率(2013年)						
訪問介護	50.0%	49.1%	48.5%	60.0%	43.5%	50.0%
訪問入浴介護	0.0%	6.5%	6.8%	0.0%	4.3%	7.5%
訪問看護	0.0%	18.5%	18.4%	20.0%	13.0%	20.0%
訪問リハビリテーション	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
通所介護	0.0%	32.4%	32.0%	40.0%	47.8%	27.5%
福祉用具貸与	50.0%	73.1%	73.8%	60.0%	60.9%	77.5%
短期入所生活介護	0.0%	0.9%	1.0%	0.0%	0.0%	1.3%
居宅療養管理指導	50.0%	12.0%	12.6%	0.0%	4.3%	15.0%
住宅改修	0.0%	0.9%	1.0%	0.0%	4.3%	0.0%
小規模多機能型居宅介護	0.0%	2.8%	2.9%	0.0%	4.3%	2.5%
居宅介護支援	100.0%	97.2%	97.1%	100.0%	95.7%	97.5%

注1) 各群サンプル数の括弧内の値は要支援の者を除いたサンプル数を示す。

注2) 要支援の者は比較対象から除外。

注3) 利用実績のないサービスについては掲載していない。

注4) *は0.5%水準、**は1%水準、***は0.1%水準で有意であることを示す。

表 5-2：通所リハ利用者のサービス利用状況（2013年9月）

	非利用 n=148 (n=106)	利用 n=2,652 (n=1,885)	在宅 n=2,422 (n=1,678)	非在宅 n=230 (n=207)	非継続 n=203 (n=137)	継続 n=2,219 (n=1,541)
通所リハ利用状況(2013年)						
利用日数	7.9	8.9	8.9	9.4	7.2	9.0
病院・診療所	54.1%	52.7%	53.0%	49.6%	60.1%	52.4%
規模・通常規模(注2)	27.4%	34.0%	34.4%	30.4%	41.6%	33.8%
規模・大規模(注2)	19.8%	19.6%	19.7%	18.8%	19.0%	19.7%
規模・大規模(注2)	52.8%	46.6%	46.1%	50.7%	39.4%	46.7%
平均利用時間(注2)	5.9	6.3	6.2	6.4	5.8	6.3
リハマネジメント加算(注2)	91.5%	94.6%	94.7%	94.2%	89.1%	95.2%
短期集中加算(注2)	8.5%	6.0%	5.5%	10.1%	10.2%	5.1%
個別リハ加算(注2)	77.4%	76.3%	77.2%	69.6%	74.5%	77.4%
サービス利用率(2013年)						
訪問介護	25.0%	24.6%	24.3%	27.8%	25.6%	24.2%
訪問入浴介護	0.7%	0.2%	0.2%	0.0%	0.5%	0.2%
訪問看護	5.4%	6.4%	6.4%	6.5%	9.4%	6.1%
通所介護	12.8%	9.0%	8.5%	14.3%	9.9%	8.4%
通所リハビリテーション	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
福祉用具貸与	48.0%	49.0%	48.8%	50.9%	57.6%	48.0%
短期入所生活介護	10.1%	8.3%	7.2%	20.0%	6.9%	7.3%
短期入所療養介護(介護老人保健施設)	2.7%	2.1%	1.9%	5.2%	2.5%	1.8%
短期入所療養介護(介護療養型医療施設等)	0.7%	0.7%	0.6%	1.7%	1.0%	0.5%
居宅療養管理指導	4.7%	3.3%	3.3%	2.6%	3.4%	3.3%
特定福祉用具販売	0.7%	0.8%	0.9%	0.0%	2.5%	0.8%
住宅改修	1.4%	0.9%	0.9%	1.3%	3.4%	0.6%
認知症対応型通所介護	0.7%	0.4%	0.3%	0.9%	0.0%	0.4%
居宅介護支援	100.0%	99.7%	99.8%	99.1%	99.5%	99.8%

注1) 各群サンプル数の括弧内の値は要支援の者を除いたサンプル数を示す。

注2) 要支援の者は比較対象から除外。

注3) 利用実績のないサービスについては掲載していない。

注4) *は0.5%水準、**は1%水準、***は0.1%水準で有意であることを示す。

表 6-1：訪問リハ利用者の属性・ADL / IADL の状況（2013 年 9 月）

	非利用 n=4	利用 n=108	在宅 n=103	非在宅 n=5	非継続 n=23	継続 n=80
性別	1.75	1.71	1.71	1.80	1.65	1.73
年齢	82.3	81.7	81.4	88.4	81.0	81.5
世帯構造 (%)						
単身	50.0	32.4	31.1	60.0	30.4	31.3
高齢者のみ	0.0	29.6	31.1	0.0	30.4	31.3
その他	50.0	38.0	37.9	40.0	39.1	37.5
要介護度 (%)						
要支援1	25.0	6.5	6.8	0.0	13.0	5.0
要支援2	25.0	20.4	21.4	0.0	34.8	17.5
要介護1	25.0	17.6	16.5	40.0	17.4	16.3
要介護2	25.0	24.1	24.3	20.0	21.7	25.0
要介護3	0.0	14.8	13.6	40.0	8.7	15.0
要介護4	0.0	5.6	5.8	0.0	0.0	7.5
要介護5	0.0	11.1	11.7	0.0	4.4	13.8
認知症 (%)						
自立	25.0	35.2	35.9	20.0	30.4	37.5
認知症自立度I	75.0	32.4	32.0	40.0	39.1	30.0
認知症自立度 以上	0.0	32.4	32.0	40.0	30.4	32.5
自立割合						
1-1: 麻痺	0.0%	29.6%	27.2%	80.0%	34.8%	25.0%
1-2: 拘縮	50.0%	48.1%	46.6%	80.0%	60.9%	42.5%
1-3: 寝返り	25.0%	18.5%	17.5%	40.0%	17.4%	17.5%
1-4: 起上り	0.0%	0.9%	1.0%	0.0%	4.3%	0.0%
1-5: 座位保持	50.0%	13.9%	13.6%	20.0%	21.7%	11.3%
1-6: 両足での立位	25.0%	16.7%	16.5%	20.0%	34.8%	11.3%
1-7: 歩行	25.0%	3.7%	2.9%	20.0%	13.0%	0.0%
1-8: 立上り	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
1-9: 片足での立位	0.0%	0.9%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%
1-10: 洗身	25.0%	24.1%	24.3%	20.0%	43.5%	18.8%
1-11: 爪切り	25.0%	14.8%	14.6%	20.0%	17.4%	13.8%
1-12: 視力	75.0%	63.9%	63.1%	80.0%	73.9%	60.0%
1-13: 聴力	75.0%	51.9%	52.4%	40.0%	69.6%	47.5%
2-1: 移乗	75.0%	63.0%	62.1%	80.0%	78.3%	57.5%
2-2: 移動	75.0%	50.0%	49.5%	60.0%	69.6%	43.8%
2-3: 嚥下	50.0%	68.5%	68.0%	80.0%	78.3%	65.0%
2-4: 食事摂取	100.0%	82.4%	81.6%	100.0%	91.3%	78.8%
2-5: 排尿	75.0%	50.0%	50.5%	40.0%	69.6%	45.0%
2-6: 排便	75.0%	59.3%	59.2%	60.0%	78.3%	53.8%
2-7: 口腔清潔	100.0%	65.7%	67.0%	40.0%	87.0%	61.3%
2-8: 洗顔	75.0%	63.0%	64.1%	40.0%	78.3%	60.0%
2-9: 整髪	75.0%	75.9%	75.7%	80.0%	91.3%	71.3%
2-10: 上衣の着脱	75.0%	48.1%	47.6%	60.0%	73.9%	40.0%
2-11: スポン等の着脱	75.0%	46.3%	45.6%	60.0%	69.6%	38.8%
2-12: 外出頻度	0.0%	44.4%	44.7%	40.0%	60.9%	40.0%
3-1: 意思の伝達	100.0%	93.5%	93.2%	100.0%	95.7%	92.5%
3-2: 毎日の日課を理解	75.0%	88.0%	88.3%	80.0%	95.7%	86.3%
3-3: 生年月日をいう	100.0%	95.4%	95.1%	100.0%	100.0%	93.8%
3-4: 短期記憶	100.0%	81.5%	82.5%	60.0%	82.6%	82.5%
3-5: 自分の名前をいう	100.0%	97.2%	97.1%	100.0%	100.0%	96.3%
3-6: 今の季節を理解	100.0%	86.1%	86.4%	80.0%	91.3%	85.0%
3-7: 場所の理解	100.0%	94.4%	94.2%	100.0%	100.0%	92.5%
3-8: 徘徊	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
3-9: 外出して戻れない	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
4-1: 被害的	75.0%	96.3%	96.1%	100.0%	95.7%	96.3%
4-2: 作話	100.0%	94.4%	94.2%	100.0%	91.3%	95.0%
4-3: 感情が不安定	100.0%	82.4%	81.6%	100.0%	82.6%	81.3%
4-4: 昼夜逆転	100.0%	85.2%	85.4%	80.0%	82.6%	86.3%
4-5: 同じ話をする	75.0%	85.2%	86.4%	60.0%	73.9%	90.0%
4-6: 大声を出す	100.0%	97.2%	97.1%	100.0%	100.0%	96.3%
4-7: 介護に抵抗	100.0%	97.2%	97.1%	100.0%	100.0%	96.3%
4-8: 落ち着きなし	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
4-9: 一人で出たがる	100.0%	99.1%	100.0%	80.0%	100.0%	100.0%
4-10: 収集癖	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
4-11: 物や衣類を壊す	100.0%	99.1%	99.0%	100.0%	95.7%	100.0%
4-12: ひどい物忘れ	75.0%	68.5%	68.9%	60.0%	60.9%	71.3%
4-13: 独り言・独り笑い	100.0%	98.1%	98.1%	100.0%	100.0%	97.5%
4-14: 自分勝手に行動する	100.0%	97.2%	97.1%	100.0%	87.0%	100.0%
4-15: 話がまとまらない	100.0%	93.5%	93.2%	100.0%	91.3%	93.8%
5-1: 薬の内服	50.0%	28.7%	30.1%	0.0%	17.4%	33.8%
5-2: 金銭の管理	25.0%	37.0%	37.9%	20.0%	43.5%	36.3%
5-3: 日常の意思決定	50.0%	46.3%	47.6%	20.0%	52.2%	46.3%
5-4: 集団への不適応	75.0%	99.1%	99.0%	100.0%	100.0%	98.8%
5-5: 買い物	0.0%	5.6%	5.8%	0.0%	13.0%	3.8%
5-6: 簡単な調理	25.0%	17.6%	18.4%	0.0%	26.1%	16.3%

注) *は0.5%水準、**は1%水準、***は0.1%水準で有意であることを示す。

表 6-2：通所り八利用者の属性・ADL / IADL の状況（2013 年 9 月）

	非利用 n=148	利用 n=2,652	在宅 n=2,422	非在宅 n=230	非継続 n=203	継続 n=2,219
性別	1.61	1.66	1.65	1.72	1.65	1.65
年齢	82.5	82.7	82.4	85.9	82.0	82.4
世帯構造						
単身	29.1	32.7	32.1	39.6	37.4	31.6
高齢者のみ	39.2	31.3	31.5	28.3	35.0	31.2
その他	31.8	36.0	36.4	32.2	27.6	37.2
要介護度						
要支援1	7.4	9.3	10.0	1.7	7.9	10.2
要支援2	21.0	19.7	20.7	8.3	24.6	20.4
要介護1	16.2	25.0	24.3	33.0	19.7	24.7
要介護2	23.0	23.2	22.6	29.1	21.7	22.7
要介護3	16.2	12.1	11.9	13.9	15.3	11.6
要介護4	8.1	6.5	6.3	9.1	7.4	6.2
要介護5	8.1	4.3	4.2	4.8	3.5	4.3
認知症						
自立	25.7	22.7	23.9	10.4	27.6	23.5
認知症自立度I	20.3	25.6	26.5	16.1	24.1	26.7
認知症自立度 以上	54.1	51.7	49.6	73.5	48.3	49.8
自立割合						
1-1: 麻痺	39.2%	42.8%	42.2%	49.1%	38.9%	42.5%
1-2: 拘縮	61.5%	58.4%	58.4%	58.3%	54.7%	58.8%
1-3: 寝返り	20.3%	29.7%	29.6%	30.9%	24.1%	30.1%
1-4: 起上り	2.0%	3.3%	3.1%	5.7%	2.0%	3.2%
1-5: 座位保持	26.4%	28.7%	28.8%	27.4%	29.1%	28.8%
1-6: 両足での立位	33.1%	38.6%	38.7%	37.4%	34.5%	39.1%
1-7: 歩行	16.9%	21.3%	20.9%	26.1%	18.2%	21.1%
1-8: 立上り	2.0%	3.1%	2.9%	4.8%	2.5%	3.0%
1-9: 片足での立位	2.7%	4.7%	4.6%	5.7%	5.9%	4.5%
1-10: 洗身	29.7%	34.5%	35.3%	26.1%	39.9%	34.9%
1-11: 爪切り	25.7%	27.9%	28.0%	27.4%	27.6%	28.0%
1-12: 視力	60.8%	64.6%	65.0%	60.0%	70.9%	64.4%
1-13: 聴力	40.5%	42.5%	43.0%	37.4%	40.4%	43.3%
2-1: 移乗	64.9%	73.6%	74.0%	69.6%	70.0%	74.4%
2-2: 移動	47.3%	60.7%	60.9%	57.8%	60.1%	61.0%
2-3: 嚥下	70.9%	78.1%	78.1%	78.7%	83.3%	77.6%
2-4: 食事摂取	85.1%	88.4%	88.3%	89.6%	88.7%	88.2%
2-5: 排尿	55.4%	58.4%	59.6%	46.5%	55.2%	60.0%
2-6: 排便	56.8%	63.3%	64.2%	53.9%	61.6%	64.4%
2-7: 口腔清潔	62.2%	68.6%	69.6%	58.3%	67.0%	69.9%
2-8: 洗顔	64.2%	72.0%	72.6%	65.7%	70.4%	72.8%
2-9: 整髪	68.9%	76.4%	76.8%	72.2%	75.9%	76.8%
2-10: 上衣の着脱	44.6%	55.0%	56.0%	43.9%	52.2%	56.4%
2-11: スポン等の着脱	42.6%	55.6%	56.6%	44.8%	51.7%	57.1%
2-12: 外出頻度	76.4%	83.6%	83.8%	81.3%	76.4%	84.5%
3-1: 意思の伝達	87.8%	90.2%	90.5%	87.0%	90.6%	90.5%
3-2: 毎日の日課を理解	73.0%	81.0%	82.1%	69.1%	83.3%	82.0%
3-3: 生年月日をいう	89.9%	93.4%	93.9%	87.8%	95.1%	93.8%
3-4: 短期記憶	64.9%	67.7%	69.8%	46.1%	68.5%	69.9%
3-5: 自分の名前をいう	98.0%	98.6%	98.6%	98.3%	99.5%	98.5%
3-6: 今の季節を理解	79.1%	83.3%	84.6%	69.6%	85.7%	84.5%
3-7: 場所の理解	93.9%	95.6%	95.7%	93.9%	95.1%	95.8%
3-8: 徘徊	98.0%	98.0%	98.2%	95.2%	97.0%	98.3%
3-9: 外出して戻れない	98.0%	98.4%	98.8%	94.3%	98.0%	98.8%
4-1: 被害的	92.6%	92.4%	93.1%	84.3%	92.6%	93.2%
4-2: 作話	93.2%	92.0%	92.7%	84.3%	91.6%	92.8%
4-3: 感情が不安定	83.8%	83.0%	83.1%	82.2%	84.2%	83.0%
4-4: 昼夜逆転	90.5%	90.8%	91.0%	87.8%	89.2%	91.2%
4-5: 同じ話をする	78.4%	80.0%	80.6%	73.5%	83.3%	80.4%
4-6: 大声を出す	92.6%	92.8%	92.9%	91.3%	94.1%	92.8%
4-7: 介護に抵抗	95.3%	96.8%	96.9%	95.7%	96.6%	96.9%
4-8: 落ち着きなし	95.9%	98.5%	98.6%	97.4%	98.5%	98.6%
4-9: 一人で出たがる	98.0%	97.3%	97.6%	93.9%	97.5%	97.7%
4-10: 収集癖	98.0%	98.5%	98.7%	95.7%	99.0%	98.7%
4-11: 物や衣類を壊す	95.9%	98.8%	98.8%	98.7%	99.5%	98.8%
4-12: ひどい物忘れ	54.1%	54.1%	55.4%	40.9%	59.1%	55.1%
4-13: 独り言・独り笑い	93.2%	95.4%	95.7%	92.2%	97.0%	95.6%
4-14: 自分勝手に行動する	90.5%	92.4%	92.6%	90.0%	93.1%	92.6%
4-15: 話がまとまらない	89.9%	90.0%	90.7%	83.0%	93.6%	90.4%
5-1: 薬の内服	23.6%	27.8%	29.1%	14.3%	33.5%	28.7%
5-2: 金銭の管理	28.4%	28.0%	28.9%	18.7%	30.5%	28.8%
5-3: 日常の意思決定	33.8%	30.6%	32.0%	16.5%	36.5%	31.5%
5-4: 集団への不適応	99.3%	98.8%	98.8%	98.7%	100.0%	98.6%
5-5: 買い物	8.8%	9.9%	10.3%	5.7%	7.4%	10.6%
5-6: 簡単な調理	20.3%	20.6%	21.2%	13.9%	22.7%	21.1%

注) *は0.5%水準、**は1%水準、***は0.1%水準で有意であることを示す。

表 7-1：訪問り八利用者の状態悪化割合（2013年9月～2014年9月）

	非利用 n=4	利用 n=108	在宅 n=103	非在宅 n=5	非継続 n=23	継続 n=80
1-1: 麻痺	0.0%	5.6%	5.8%	0.0%	4.3%	6.3%
1-2: 拘縮	0.0%	5.6%	4.9%	20.0%	4.3%	5.0%
1-3: 寝返り	25.0%	13.9%	12.6%	40.0%	13.0%	12.5%
1-4: 起上り	25.0%	9.3%	6.8%	60.0% ***	8.7%	6.3%
1-5: 座位保持	25.0%	13.9%	13.6%	20.0%	17.4%	12.5%
1-6: 両足での立位	0.0%	13.0%	10.7%	60.0% **	17.4%	8.8%
1-7: 歩行	0.0%	6.5%	5.8%	20.0%	17.4%	2.5% **
1-8: 立上り	25.0%	6.5%	4.9%	40.0% **	4.3%	5.0%
1-9: 片足での立位	25.0%	13.0%	9.7%	80.0% ***	21.7%	6.3% *
1-10: 洗身	25.0%	17.6%	15.5%	60.0% *	17.4%	15.0%
1-11: 爪切り	0.0%	13.0%	11.7%	40.0%	17.4%	10.0%
1-12: 視力	0.0%	9.3%	8.7%	20.0%	13.0%	7.5%
1-13: 聴力	25.0%	5.6%	5.8%	0.0%	4.3%	6.3%
2-1: 移乗	0.0%	13.0%	10.7%	60.0% **	17.4%	8.8%
2-2: 移動	0.0%	20.4%	17.5%	80.0% ***	21.7%	16.3%
2-3: 嚙下	0.0%	11.1%	10.7%	20.0%	4.3%	12.5%
2-4: 食事摂取	25.0%	1.9% **	1.9%	0.0%	4.3%	1.3%
2-5: 排尿	25.0%	14.8%	11.7%	80.0% ***	21.7%	8.8%
2-6: 排便	25.0%	14.8%	11.7%	80.0% ***	17.4%	10.0%
2-7: 口腔清潔	25.0%	10.2%	7.8%	60.0% ***	13.0%	6.3%
2-8: 洗顔	0.0%	8.3%	6.8%	40.0% **	8.7%	6.3%
2-9: 整髪	25.0%	7.4%	4.9%	60.0% ***	4.3%	5.0%
2-10: 上衣の着脱	25.0%	13.0%	10.7%	60.0% **	17.4%	8.8%
2-11: スポン等の着脱	25.0%	14.8%	12.6%	60.0% **	21.7%	10.0%
2-12: 外出頻度	25.0%	10.2%	7.8%	60.0% ***	8.7%	7.5%
3-1: 意思の伝達	0.0%	4.6%	2.9%	40.0% ***	4.3%	2.5%
3-2: 毎日の日課を理解	0.0%	4.6%	1.9%	60.0% ***	4.3%	1.3%
3-3: 生年月日をいう	0.0%	1.9%	1.0%	20.0% **	4.3%	0.0%
3-4: 短期記憶	0.0%	8.3%	6.8%	40.0% **	13.0%	5.0%
3-5: 自分の名前をいう	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
3-6: 今の季節を理解	0.0%	0.9%	1.0%	0.0%	0.0%	1.3%
3-7: 場所の理解	0.0%	1.9%	1.9%	0.0%	4.3%	1.3%
3-8: 徘徊	0.0%	0.9%	0.0%	20.0% ***	0.0%	0.0%
3-9: 外出して戻れない	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
4-1: 被害的	0.0%	6.5%	6.8%	0.0%	8.7%	6.3%
4-2: 作話	0.0%	3.7%	3.9%	0.0%	4.3%	3.8%
4-3: 感情が不安定	25.0%	7.4%	6.8%	20.0%	4.3%	7.5%
4-4: 昼夜逆転	0.0%	6.5%	4.9%	40.0% **	4.3%	5.0%
4-5: 同じ話をする	0.0%	8.3%	8.7%	0.0%	21.7%	5.0% *
4-6: 大声を出す	0.0%	5.6%	3.9%	40.0% ***	4.3%	3.8%
4-7: 介護に抵抗	0.0%	2.8%	1.9%	20.0% *	4.3%	1.3%
4-8: 落ち着きなし	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
4-9: 一人で出たがる	0.0%	0.9%	1.0%	0.0%	4.3%	0.0%
4-10: 収集癖	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
4-11: 物や衣類を壊す	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
4-12: ひどい物忘れ	0.0%	11.1%	11.7%	0.0%	17.4%	10.0%
4-13: 独り言・独り笑い	0.0%	0.9%	1.0%	0.0%	0.0%	1.3%
4-14: 自分勝手に行動する	0.0%	5.6%	2.9%	60.0% ***	0.0%	3.8%
4-15: 話がまとまらない	0.0%	2.8%	2.9%	0.0%	4.3%	2.5%
5-1: 薬の内服	25.0%	14.8%	12.6%	60.0% **	13.0%	12.5%
5-2: 金銭の管理	0.0%	13.9%	12.6%	40.0%	17.4%	11.3%
5-3: 日常の意思決定	25.0%	16.7%	15.5%	40.0%	17.4%	15.0%
5-4: 集団への不適応	0.0%	0.9%	0.0%	20.0% ***	0.0%	0.0%
5-5: 買い物	0.0%	10.2%	10.7%	0.0%	13.0%	10.0%
5-6: 簡単な調理	0.0%	5.6%	5.8%	0.0%	8.7%	5.0%
6-1: 障害高齢者自立度	25.0%	12.0%	9.7%	60.0% ***	17.4%	7.5%
6-2: 認知症高齢者自立度	0.0%	25.0%	23.3%	60.0%	26.1%	22.5%

注) *は0.5%水準、**は1%水準、***は0.1%水準で有意であることを示す。

表 7-2 : 通所り八利用者の状態悪化割合 (2013 年 9 月 ~ 2014 年 9 月)

	非利用 n=148	利用 n=2,652	在宅 n=2,422	非在宅 n=230	非継続 n=203	継続 n=2,219
1-1: 麻痺	4.7%	5.9%	6.0%	4.8%	7.4%	5.9%
1-2: 拘縮	5.4%	4.8%	4.9%	3.9%	7.4%	4.6%
1-3: 寝返り	21.6%	11.0% ***	9.9%	22.6% ***	9.9%	9.9%
1-4: 起上り	17.6%	6.7% ***	5.3%	22.2% ***	8.4%	5.0% *
1-5: 座位保持	23.0%	14.6% ***	13.6%	25.2% ***	17.2%	13.2%
1-6: 両足での立位	20.9%	10.9% ***	9.7%	23.5% ***	15.3%	9.2% **
1-7: 歩行	22.3%	12.2% ***	10.7%	27.8% ***	16.7%	10.1% **
1-8: 立上り	17.6%	6.4% ***	5.2%	19.1% ***	6.9%	5.0%
1-9: 片足での立位	21.6%	10.1% ***	8.8%	23.9% ***	12.3%	8.5%
1-10: 洗身	22.3%	14.8% *	12.8%	35.7% ***	22.7%	11.9% ***
1-11: 爪切り	19.6%	14.8%	13.5%	28.7% ***	17.7%	13.1%
1-12: 視力	16.9%	8.7% ***	8.2%	13.9% **	11.8%	7.9%
1-13: 聴力	10.1%	9.5%	9.0%	14.3% **	9.9%	8.9%
2-1: 移乗	23.0%	9.8% ***	7.6%	33.5% ***	14.8%	6.9% ***
2-2: 移動	20.9%	13.5% **	10.9%	40.9% ***	17.2%	10.4% **
2-3: 嚙下	18.2%	8.9% ***	8.8%	10.9%	13.3%	8.3% *
2-4: 食事摂取	19.6%	7.2% ***	6.1%	18.7% ***	10.3%	5.7% **
2-5: 排尿	25.0%	12.8% ***	10.7%	35.2% ***	15.8%	10.2% *
2-6: 排便	18.9%	11.7% **	9.0%	40.0% ***	15.3%	8.4% **
2-7: 口腔清潔	23.6%	11.2% ***	8.8%	36.1% ***	11.8%	8.6%
2-8: 洗顔	18.9%	10.5% **	8.1%	36.5% ***	12.8%	7.6% **
2-9: 整髪	20.3%	10.0% ***	8.2%	29.1% ***	10.3%	8.0%
2-10: 上衣の着脱	27.0%	13.0% ***	11.0%	34.8% ***	17.7%	10.4% **
2-11: スポン等の着脱	24.3%	13.8% ***	11.5%	37.4% ***	17.2%	11.0% **
2-12: 外出頻度	25.0%	6.8% ***	3.8%	38.7% ***	14.3%	2.8% ***
3-1: 意思の伝達	21.6%	5.4% ***	4.5%	14.3% ***	7.9%	4.2% *
3-2: 毎日の日課を理解	14.9%	6.7% ***	5.2%	22.2% ***	8.4%	5.0% *
3-3: 生年月日をいう	13.5%	2.9% ***	2.4%	9.1% ***	4.9%	2.1% *
3-4: 短期記憶	12.2%	9.4%	8.8%	15.7% ***	10.3%	8.7%
3-5: 自分の名前をいう	7.4%	0.6% ***	0.5%	2.2% **	2.0%	0.4% **
3-6: 今の季節を理解	10.8%	7.0%	5.5%	22.6% ***	10.8%	5.0% ***
3-7: 場所の理解	15.5%	4.0% ***	2.4%	20.4% ***	4.9%	2.2% *
3-8: 徘徊	2.0%	1.5%	1.0%	6.5% ***	1.0%	1.0%
3-9: 外出して戻れない	1.4%	1.1%	0.7%	4.8% ***	0.5%	0.7%
4-1: 被害的	1.4%	3.4%	3.1%	7.0% **	6.9%	2.7% **
4-2: 作話	5.4%	5.7%	5.4%	8.3%	9.4%	5.0% **
4-3: 感情が不安定	2.7%	6.7%	6.1%	13.0% ***	8.9%	5.8%
4-4: 昼夜逆転	6.1%	5.1%	4.7%	9.1% **	7.9%	4.4% *
4-5: 同じ話をする	9.5%	8.4%	7.9%	13.9% **	6.4%	8.1%
4-6: 大声を出す	3.4%	4.0%	3.5%	9.6% ***	4.4%	3.4%
4-7: 介護に抵抗	2.7%	2.7%	2.1%	9.1% ***	3.4%	2.0%
4-8: 落ち着きなし	0.0%	1.8%	1.2%	8.7% ***	2.0%	1.1%
4-9: 一人で出たがる	1.4%	1.3%	1.0%	4.3% ***	1.0%	1.0%
4-10: 収集癖	1.4%	1.1%	0.9%	3.5% ***	3.4%	0.7% ***
4-11: 物や衣類を壊す	2.0%	0.8%	0.5%	3.0% ***	1.0%	0.5%
4-12: ひどい物忘れ	11.5%	11.4%	11.7%	8.3%	14.3%	11.4%
4-13: 独り言・独り笑い	3.4%	2.9%	2.6%	6.1% **	3.9%	2.5%
4-14: 自分勝手に行動する	5.4%	6.3%	5.2%	17.0% ***	8.4%	5.0% *
4-15: 話がまとまらない	4.1%	5.9%	5.1%	14.3% ***	6.9%	4.9%
5-1: 薬の内服	23.0%	11.4% ***	9.9%	27.0% ***	22.2%	8.8% ***
5-2: 金銭の管理	11.5%	12.6%	11.4%	25.7% ***	12.3%	11.3%
5-3: 日常の意思決定	23.6%	14.7% **	13.3%	29.1% ***	22.7%	12.5% ***
5-4: 集団への不適応	2.7%	1.1%	1.1%	1.7%	2.0%	1.0%
5-5: 買い物	6.1%	8.5%	8.1%	12.6% *	9.4%	8.0%
5-6: 簡単な調理	6.1%	4.8%	4.2%	10.4% ***	7.9%	3.9% **
6-1: 障害高齢者自立度	37.2%	20.8% ***	18.3%	47.0% ***	26.1%	17.6% **
6-2: 認知症高齢者自立度	37.2%	27.6% *	26.0%	44.8% ***	34.5%	25.2% **

注) *は0.5%水準、**は1%水準、***は0.1%水準で有意であることを示す。

表 8 : 通所リハ利用者（非継続群）の状態変化別・サービス利用率（2014年9月）

障害自立度の変化 認知症自立度の変化	非継続群				参考	
	維持改善 維持改善 n=114	悪化 維持改善 N=19	維持改善 悪化 n=36	悪化 悪化 m=34	継続群 n=2,219	非継続群 n=203
サービス利用率(2014年)						
訪問介護	28.9%	42.1%	27.8%	17.6%	25.6%	28.1%
訪問入浴介護	4.4%	0.0%	0.0%	5.9%	0.4%	3.4%
訪問看護	14.0%	26.3%	19.4%	14.7%	7.0%	16.3%
訪問リハビリテーション	0.9%	15.8%	0.0%	2.9%	0.2%	2.5%
通所介護	39.5%	26.3%	41.7%	32.4%	9.8%	37.4%
通所リハビリテーション	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
福祉用具貸与	64.9%	57.9%	61.1%	50.0%	52.9%	61.1%
短期入所生活介護	11.4%	5.3%	11.1%	41.2%	10.4%	15.8%
短期入所療養介護(介護老人保健施設)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.8%	0.0%
短期入所療養介護(介護療養型医療施設等)	1.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	1.0%
居宅療養管理指導	9.6%	26.3%	8.3%	5.9%	3.7%	10.3%
特定福祉用具販売	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	0.5%
住宅改修	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%
認知症対応型通所介護	0.9%	0.0%	2.8%	0.0%	0.4%	1.0%
小規模多機能型居宅介護	5.3%	15.8%	2.8%	8.8%	0.0%	6.4%
居宅介護支援	92.1%	84.2%	94.4%	73.5%	99.9%	88.7%

注) 利用実績のないサービスについては掲載していない。

